

*** 即時公開用 ***

プレス・リリース

Genelec が ISE 2019 で スマート IP オーディオ・プラットフォームを発表

フィンランド、イーサルミ市 - 2019年1月

プロフェッショナル・オーディオ・モニタリングの世界的リーダーである Genelec は、ISE 2019 で独自のオープン IP ネットワーキング・テクノロジー・プラットフォームを発表します。このプラットフォームは、特に設備音響市場を対象としており、一本の CAT5 ケーブルを通して、電源とオーディオ信号の供給、再生システムの拡張、セットアップ、設定管理、音響調整を可能とする技術です。

この新技術は、今期第 4 四半期から Genelec の設備用スピーカーへの導入を予定しています。IP および Power-over-Ethernet (PoE) をベースにした新しい Genelec テクノロジー・プラットフォームは、従来の PoE に比べ遥かに高い SPL が提供できる独自の内部電源を備えています。世界初で中小規模の音響システムが駆動できる十分なパワーを持っています。

優れた電力供給能力に加え、Genelec のスマート IP プラットフォームでは、洗練された GLM™ ソフトウェアによって柔軟なシステム統合、IP を用いた設定管理が可能です。ソフトウェアによるラウドスピーカー管理の概念は、Genelec のスタジオ・モニター分野において既に成熟し確立されたツールとなっています。Genelec は、設備用スピーカー市場の特定のニーズに対応するため、専用ソフトウェアを開発しました。設備用スピーカーで起きる問題の解決に焦点を当て、デバイスの検出、室内音響のイコライゼーションとキャリブレーションの自動化、システム構成とステータスマニタリングなどの機能が含まれています。つまり、音響システム担当者及び設置業者の作業時間を節約しながら再生システムとして卓越した明瞭度と解像度のパフォーマンスを提供できるソリューションとも言えます。

スマート IP プラットフォーム・ソリューションは、一般的な Audio-over-IP ネットワーク・プロトコルと互換性を持ち、完全な柔軟性と拡張性を提供します。標準のアナログ入力も含まれているため、システム設計の柔軟性も向上します。

Genelec の研究開発ディレクターである Aki Mäkitvirta 氏は、「音響システム担当者及び設置業者は IP テクノロジー・プラットフォームの開発によって、妥協のない高品質な設備用

スピーカーシステムが簡単かつ費用対効果の高い方法で提供可能になりました」と以下のように話しています：

「中規模のシステムが必要とする音圧レベルを十分に出せる電源供給能力を含め、必要なものがすべて1本の標準ネットワークケーブルで提供されます。音響システム担当者及び設置業者は、オンボードの信号処理、内臓のパワー・アンプ、自動的な室内音響調整などの機能を揃えた高品質なラウドスピーカーと Genelec のオーディオと組立の技術に支えられた優れたソリューションを手に入れました。さらに、Genelec の製品は全てフィンランドの自社工場で製造され、環境への配慮と長寿命の製品設計という厳格な原則に従っています。持続可能な品質を備えた設備用スピーカーの製造は簡単ではありません。」

Genelec について

1978年の創業以来、Genelecの事業の中核となっているのはプロフェッショナル・オーディオ・モニタリングです。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在としての Genelec の立場を確立させました。40年の月日を経た今も、Genelec のモニタリング製品は当初の企業哲学に忠実なままで、信頼性、サイズに関わらず色付けのないサウンドの再現力、周波数特性にリスニング環境に適応させる機能を提供しています。Genelec のお客様は、音響についてのアドバイスや調整サービスから、テクニカル・サービスや長い製品耐用年数に至るまで、この分野のあらゆる側面において最高レベルのサポートを受けることができます。Genelec 製品を購入することは、オーディオ・モニタリングに対する最も堅実な投資となるでしょう。

お問い合わせ先:

木内礼次郎
株式会社ジェネレックジャパン

Tel: +81 (0)3 6441 0591
email: press@genelec.jp

Mari Primetta
Marketing Communications Manager

email: mari.primetta@genelec.com